



神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590 / CHARTERED MAY 29, 1976 / WEEKLY BULLETIN

2005-2006年度RI会長

カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

超私の奉仕



2005～06年度
第2590地区ガバナー
金杉 誠

SERVICE Above Self

会 長	山本 登	副 会 長	吉田 隆男
副 会 長	山木 幹夫	会長エレクト	澁谷 高弘
幹 事	江森 国一	クラブ会報	高田 修
S A A	吉橋佐千男	会 計	館野 典久

- 事務局 / ホテルキャメロットジャパン内
〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
TEL:(314)3900 FAX:(314)3555
- 例会日 / 毎週金曜日 0:30～1:30 PM
- 例会場 / ホテルキャメロットジャパン
- 創立記念日 / 昭和51年5月29日
- U R L / <http://www.kanagawahigashi.com/>
- E-mail / kerc@beach.ocn.ne.jp

【クラブテーマ】
原点に回帰。そしてロータリーを楽しもう。



撮影 高田 修 会員

【子安台公園（神奈川県子安台一丁目18番）】

2005-06年度第11号週報NO.1430

2005年(平成17年)9月16日 第1429回例会記録 9月30日発行

- | | |
|--------------|---------------------|
| 司 会 | 飯田 泰之 副幹事 |
| 点 鐘 | 山本 登 会長 |
| 斉 唱 | それこそロータリー |
| ゲスト紹介 | 大和田温之 様(鈴木会員紹介) |
| | 平山 裕秋 様(鈴木会員紹介) |
| | 山本 直子 様(R財団国際親善奨学生) |



- | | |
|---------------|------------------|
| ビジター紹介 | 神奈川県 R.C 金野 克佐 君 |
| 結婚記念日祝 | 鴻 義久 君(9月17日) |
| 誕生日祝 | 田邊 正彦 君(9月9日) |
| | 大西 弘文 君(9月20日) |
| | 澁谷 高弘 君(9月20日) |
| | 角田 伯雄 君(9月22日) |
| | 田口健太郎 君(9月29日) |



本日《9月30日》のプログラム

- ◆ 斉 唱 手に手つないで
- ◆ 献 立 幕の内弁当
- ◆ 卓 話 「新世代のための月間にちなんで」
河野 明光 会員

幹事報告

江森 国一 幹事

□例会変更のお知らせ

横浜南 R.C 9月24日(土)→休会(定款第5条第1節により)
横浜南陵 R.C 9月29日(木)→28日(水)移動例会 点鐘 17:00
横浜鶴峰 R.C 10月1日(土)→5日(木)移動例会
10月22日(土)→移動例会 点鐘 18:00
横浜あざみ R.C 9月28日(水)→移動例会 点鐘 12:30
横浜港北 R.C 9月29日(木)→通常例会 点鐘 12:30
10月24日(木)→夜間例会 点鐘 18:30
横浜北 R.C 9月20日(火)→夜間例会 点鐘 18:00
神奈川西 R.C 9月29日(木)→移動夜間例会 点鐘 18:00
熱海「ニューさがみや」

□地区大会「社交ダンスパーティー」の再案内がきております。
□次週23日(金)は祝日のため例会は休会となります。次々週30日(金)はガバナー補佐訪問の例会にて通常例会点鐘12:30となります。例会終了後ガバナー補佐ご出席のクラブ協議会を行います。
□10月7日(金)ガバナー公式訪問があります。
□本日クラブ委員会活動計画書をBOXに入れました。
□R財団国際親善奨学生山本直子さんが帰国され、スコットランドのバナーを3枚頂きました。
(BATHGATE R.C、MUSSELBURGH R.C、HADDINGTON R.C)
□週報ご恵贈クラブ
川崎大師 R.C、横浜鶴見西 R.C、ザ・ロータリアン、タウンニュース

委員会報告

川邊 正男 広報委員長

新会員名簿及び名簿の訂正につきまして、本日BOXに入れておきましたのでご確認ください。ホームページにつきまして、更新いたしましたのでご確認ください。

鈴木 一男 OWOP 協会会長

大口道り商店街協同組合津波支援井戸が完成しました。滞在を伸ばして、昨日9月13日、井戸完成に行ってきた。ここは直接津波被害に遭った村ではありませんが、サルボダヤの職員住宅が多くある村です。津波被害に遭った家族でも特に若い乳児を持った未亡人が、数組滞在して職業訓練などを受けているという事で選定した場所です。



出席報告

山田 正憲 出席委員長

会員総数	62名	(47 + 15)名
出席会員数	47名	(42 + 5)名
出席率	89.36%	
ゲスト	3名	ビジター 1名
前回補正後	97.87%	前々回補正後 97.87%

スマイルボックス

加藤 仁昭 副SAA

金野克佐君(神奈川 R.C) お世話になります。
鴻義久君 結婚祝いありがとうございます。
田邊正彦君 誕生日祝って下さってありがとうございました。台湾でも祝って頂きつかれております。
澁谷高弘君 誕生日祝いありがとうございます。光陰矢のごとし、あつと言う間に大台に乗りました。これからも若い人に負けなようにガンバります。
大西弘文君 ①ポストの飾りを見た瞬間、おや、敬老の日のお祝いかなアと思っていたら、誕生日祝いとはボケたもんです。自分の年齢を考えると、どっちのお祝いもいやだね。②山本会長、タイガース当確お目出とうございます。
角田伯雄君 誕生日祝いありがとうございます。田口健太郎会員、イニシエーションスピーチ頑張ってください。
田口健太郎君 本日は誕生日祝いありがとうございます。また、本日はイニシエーションスピーチですが、宜しく願ひ致します。
月山勇君 ①先週の直前会長・幹事慰労会にご参集の皆様、有り難とうございました。石川、河野前々年度会長、幹事には「微にいり、カバ・・・?細にいり」素晴らしい演出、恐れ入りました。本当に有り難とうございました。②山田富雄さん、先日は有り難とうございました。
横山範夫君 ①先週の直前会長・幹事慰労会参加の皆様、そしてお膳立て頂いた石川パスト会長、河野パスト幹事、有り難とうございました。②田口さん、イニシエーションスピーチご苦労様です。
山本登君 皆さん、阪神は優勝です。
雨宮和則君 田口さん、卓話たのしみにしております。
西山潔君 ①直前会長・幹事慰労会お疲れ様でした。河野さん、とても楽しかったです。ありがとうございます。②田口さん、イニシエーションスピーチ頑張ってください。
古川陽太郎君 ①先週の直前会長・幹事慰労会では石川さん、河野さん御苦労様でした。②岩澤さん、先日は貴重な御品を有難うございました。③吉田さん、いつもお世話になり有難うございます。今後共、宜敷く願ひ致します。
森永正昭君 田口さん、本日の卓話楽しみにして居ります。
鈴木武君 ①本日は平川さん、大和田さん、ようこそ。楽しんでいってください。②田口さん、本日の卓話期待しています。
布施是清君 田口健太郎! イニシエーションスピーチ期待しています。がんばれ!!
天野公史君 古川先生、お手数をお掛けしました。ありがとうございます。矢野さんごちそう様でした。布施さん、山田さん、

盧さん、楽しい時をありがとうございました。

横溝巨君 月山さん、横山さん、先週は出席できず申し訳ありません。今後もよろしくお願ひします。

橋本直生君 9月最終週より4週続けて欠席します。申し訳ございません。メイクアップをしっかりとします。

加藤仁昭君 ①先週の慰労会では参加皆様お疲れ様でした。②田口さん、本日のイニシエーション頑張ってください。

9月16日	20件	74,000円
本年度累計額		604,410円

第一テーブルミーティング開催

テーブルマスター 清水 勇一 会員
副テーブルマスター 田中龍太郎 会員

去る9月16日(金)の例会に引き続き、第一テーブルミーティングをキャメロットにて行いました。

参加者は、山本会長以下役員の方々、また他テーブルから古川理事の参加を得て15名となりました。

テーマは今期のクラブテーマである「原点に回帰。そしてロータリーを楽しもう。」でした。原点に帰るとはどういうことか。山本会長よりポール・ハリスがロータリークラブを結成した時から100年となり、新たな世紀を迎えたこと。来年は神奈川県が設立されてから30年の節目となること。こうした時期に(結成時の)原点に立ち帰ってみようということでありました。入会した時が自分にとっての原点という方もいらっしゃいました。入会して素晴らしいメンバーと出会え、同業者の集まりでは得られない幅広い、様々な考え方の人たちと交流できる場所は、ロータリークラブしかないという意見が多く出ました。そのため例会に出席するのは楽しいということでした。ロータリーを辞めなくてよかったという実感のこもった意見もありました。また、いつかは我が身のこととなる、加齢により例会出席に不安を持つ人に対する配慮が必要ではないかという意見もありました。今後クラブとして考えて行く課題となりました。

参加者の真摯な発言が続き、気がつくや閉会の時間となりました。自信に満ちた、未来志向の建設的な意見をお持ちの方が多く、圧倒されるばかりでした。テーブルミーティングの開催にあたり清水テーブルマスターより、テーブルミーティングは昔は昼間お金をかけず(お酒を飲まず)にやったものだという助言があり、今回このような形で行うことになりました。これも原点に回帰の一つではないでしょうか。

ミーティング終了後、清水テーブルマスターより「いいミーティングができた。よかった。」とのお言葉をいただき安堵しました。なお、参加者全員の賛同をいただき、参加費1500円のうち、一人あたり500円をスマイルに寄付させていただくことになりましたことを申し添えます。ありがとうございました。(文責 田中龍太郎)

卓 話

イニシエーションスピーチ

田口 健太郎 会員



皆様、こんにちは。今年の2月に入会致しました田口健太郎と申します。館野会員からご紹介を頂きまして、こちらの神奈川県東ロータリークラブに入会させていただきました。

すでに本年度からソングリーダーを務めておりますので顔だけは覚えて頂いていることと存じますが、未だにコミュニケーションが取れていない方々もおりますので、この機会に自己紹介をさせていただきたいと存じます。

また、皆様のような人生経験豊富な方々と異なりまして、何分にも若輩者でございますので、皆様にご興味を持たれるお話は難しいかと存じますが、30分ほどお付き合い頂ければ幸いです。

昭和43年9月29日に東京の世田谷区に生まれまして、今年37歳になったところでございます。小学校・中学校・高校と地元の公立に進みまして、大学は青山学院大学の経済学部へと進学いたしました。

ちょうどこの頃はバブル絶頂のときでございまして、学生生活も非常に楽しく桜花していた記憶がございまして、就職活動シーズンに入りましたときは、あのバブル経済も翳りを見せ始め、今ほどの就職難ではないもの決して容易ではございませんでした。その際、金融機関(銀行)を志望しておりましたが、東大・京大・慶応・早稲田レベルでないと難しく、あえなく志望どおりに進むことは出来ませんでした。そこで、親戚の多くが勤めておりましたゼネコンの清水建設や民主党の岡田前代表で有名なイオンなどはどうかという話もございましたが、高級品を扱う仕事に携わりたかったこともございましてロールスロイス・ベントレーを扱う輸入商社を志望しておりました。しかし、こちらの会社もこれから景気低迷期に入るため今後採用はないということで、結局メルセデスベンツ日本の専売店であるシュテルンという会社に6年間在籍することとなりました。

この6年間は、私の社会勉強という意味において非常に大きな意味を持っていたように思います。今でもそうですが、元々人と接することが得意ではございませんので、様々な分野の方々にお会いして、その方々特有の価値観や人生観を学ばせて頂くことは、非常に実りある時間であったように思います。また、場合によっ

ては旅行といった個人的なお付き合いも数多く経験させて頂きましたので、自身の幅を広げる良い機会であったとも思います。

しかし、自動車の販売という仕事そのものに不満は特にございませんでしたが、環境問題や今後の日本が迎える構造的経済不況といった将来的な問題を考慮したとき、五十歳前後での自分に一抹の不安を覚え始める頃でもございました。

そのような時に、とある外資系保険会社からリクルートのお話を頂きまして、独立もしくは転職を潜在的に考えていた私は、将来の進路をより具体的に考えるようになりました。

その後、転職までの2年間は、業界の研究を徹底的に行うと同時に、親しくして頂いていたお客様にも正直に生命保険会社への転職を相談させて頂いておりました。そうしますと、「うちの会社に来ないか」といったありがたい御言葉や「うちもあの会社から入ってるよ」「あの会社の商品はクルマと違って簿価が下がらないものだからね」といったお話でしたので、より転職を現実的に考えておりました。しかし、生命保険を販売するという仕事に対する印象は決して良いものではなく、内容が良いとは言えない商品を「義理・人情・プレゼント」というGNP営業で販売するという、私が最も行いたくない営業手法の一つでした。ですから、そういった業界に転職することは、実際としてあまり考えられないものでした。しかし、ちょうどその頃、現在勤める会社の先輩からきめ細かいコンサルティングによるプレゼンテーション営業を受けまして、その際に感動とビジネスチャンスを感じ取り転職の決意を致しました。

しかしながら、入社してからというもののはげして平坦な道ではございませんでした。生命保険業に対する印象が悪いことから業績を上げることの難しさや給与体系が給与所得ではなく事業所得である点から、経営者としては当たり前前のプレッシャーを実際に体験しまして、眠れない日々と少しも安らぐことのない将来不安で今も頭の中はいっぱいです。しかし、こんな状況を支えているのは、職業奉仕の精神とも絡みますが「この業界を変えて行く」「前職で学んだ付加価値の高いサービスを提供する」という信念です。経営者の方々に比べれば、従業員や在庫を抱えるといった心配や事業資金を借り入れる必要も無く肩の荷が軽いはずですので、前向きに進んでゆきたいと思っております。

また、いつかは自分のためだけでなく家族のためにも仕事をしたいと思っております。世間では当たり前のことですが、未だ独身の身にとっては家族のために働くということは羨ましいことでもございます。必ずや近い将来に良縁を見つけまして、自分自身ではなく家族のために仕事をして行きたいと思います。

◆◆◆ 『友』インターネット速報 ◆◆◆

【ハリケーン被災者に避難所を提供】

アメリカ南部を襲ったハリケーン・カトリーナの被災者に対し、ロータリアンたちは、8月29日のハリケーン上陸以降、その避難所を提供し続けています。そして、9月9日現在、2万4千人近

い被災者に必要な物資を備えた1,200個以上の避難用コンテナ、シェルターボックス(Shelter Boxes)を提供しました。このシェルターボックスには、10人を収容できるよう改良された2つのテントも納められています。第6960地区(アメリカ・フロリダ州)パストガバナーのジェリー・ハーン氏は災害について、「町全体が水浸しになってしまったので、アメリカで初めてシェルターボックスが必要となりました。私の地区は、2004年にもハリケーン・チャーリーの被害に見舞われたが、これほどの規模ではありませんでした。あのときは、家にいることができました」と説明。ロータリアンたちは、赤十字や救世軍などの団体とともに活動を展開し、テントの設営にふさわしい場所やその設置方法なども教えて回っています。

なお、ロータリークラブまたはロータリアンで、今回のハリケーン被害に関して現在行っている支援、または今後の支援予定について、ロータリーの友事務所までご一報ください。電話、ファクス、Eメールなど連絡方法は問いませんが、Eメールの場合は、hensyu@rotary-no-tomo.jp をお願いいたします。

【RI 会長ノミニ決定】

アメリカ・メリーランド州イーストンロータリークラブ会員のドナルド E. オズバーン(Donald E. Osburn)氏が、国際ロータリー(RI)会長指名委員会にて、2007-08年度RI会長ノミニに選出されました。氏は、他の対抗候補者が出ない限り、12月1日をもって、正式に会長ノミニに指名されます。

オズバーン氏は、ウェストバージニア州出身で、メリーランド大学名誉理事。1977年にロータリークラブに入会し、現在、RI財務委員会委員、ロータリー財団諮問委員会委員長であり、元RI理事(2000-02年度)です。超我の奉仕賞、ロータリー財団特別功労賞を受賞。氏とバーバラ夫人は、グレン E. エステス 2004-05年度RI会長のエイドを務めました。

詳細は、後ほど『ロータリーの友』ホームページに掲載します。

***** 担当者より *****

会報委員 植田 清司

春の七草は、七草を食べて無病息災を祝うとされていますが、秋の七草は眺めて楽しむものようです。万葉集の中でもよく歌われています。

ハギ、ススキ、クズ、ナデシコ、オミナエシ、フジ、バカマ、キキョウ、野山を散歩していくつ見つけられるかな。最近ではずいぶん少なくなっているようです。

次週《10月7日》の卓話予定

「ガバナー公式訪問」

第2590地区ガバナー 金杉 誠 様
紹介者 ガバナー補佐 飯田 恒雄 様